令和８年度第２回東郷町スポーツ推進審議会　会議録

会 議 名	令和８年度第２回東郷町スポーツ推進審議会
日　　時	令和８年９月 16 日（水）午後３時 00 分から午後４時 30 分まで
場　　所	役場３階　政策審議会室
出 席 者	石川　幸生、石川　健治、竹内　明美、高木　一彦、 半田　清春、石塚　幸子、田中　義行、澤田　奈那、小野田　実（敬称略）
欠 席 者	日比　誠
事 務 局	教育委員会　教育部長、生涯学習課　野々山主査、山田主任 受託事業者　大川、濱口（敬称略）
次　　第	１　あいさつ ２　議題 ⑴　アンケート調査結果について ⑵　第２期東郷町運動・スポーツ推進計画の素案について ３　その他
配布資料	・令和８年度第２回東郷町スポーツ推進審議会次第 ・東郷町スポーツ推進審議会委員名簿 ・東郷町スポーツや健康に関する調査調査結果報告書 ・第２期東郷町運動・スポーツ推進計画骨子 ・第２期東郷町運動・スポーツ推進計画素案（１章から４章まで） ・第４期スポーツ基本計画の策定について中間報告【概要】 ・国・第４期スポーツ基本計画の方向性からみる「第２期東郷町運動・スポーツ推進計画」への提案
傍 聴 者	なし
事 務 局	皆さんこんにちは。 定刻になりましたので、まだお見えでない方もいらっしゃいますけれども、開会させていただきます。 開会に先立ちまして、会議の公開について説明をさせていただきます。 東郷町附属機関等の設置等に関する業務を定める規則の規定により、本日の会議は公開とさせていただいておりますが、傍聴人は今のところございません。 また、議事録作成のため、本会議は録音をさせていただきますのでご了承ください。 よろしくお願いします。 改めまして、本日はご多用のところ、スポーツ推進審議会の方にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 ただいまから 第２回東郷町スポーツ推進審議会を開催させていただきます。 私は本日の司会を務めさせていただきます。 教育部長の大原です。 よろしくお願いします。 生涯学習課長の荒瀬につきましては、出張で本日は不在となっております。 よろしくお願いします。

	ここからは着座にて失礼いたします。 委員の欠席ですけれども、東郷高校の日比委員から御欠席の連絡をいただいております。 また、公募委員の小野田実委員は、遅れて出席いただけるとのことで伺っております。 それでは次第に沿って進めさせていただきます。 次第の１、挨拶につきまして、石川会長よろしくお願いします。
会　　長	会長あいさつ
事 務 局	ありがとうございました。 それでは、次第の２、議題項につきましては、石川会長に進行をお願いします。
会　　長	それでは、事務局からありましたとおり、次第に従って議事を進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 進行につきましては、委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。 まず、次第の２の議題に移ります。 まず、まず議題１、アンケート調査結果について、事務局から説明をお願いいたします。
事 務 局	事務局説明
会　　長	ありがとうございました。 ただいま事務局から議題１についての説明がありました。 質問、御意見等ありましたらよろしくお願いいたします。 御意見等ないようですので、委員の皆さんは、会議終わってから気が付かれたことがあったら、事務局に御連絡いただきたいと思っております。 それでは、他に御意見があればですが、なければ次に進ませていただいてよろしいでしょうか。 それでは議題２、第２期東郷町運動・スポーツ推進計画の素案について、事務局に説明をお願いいたします。
事 務 局	事務局説明
会　　長	第２期東郷町運動・スポーツ推進計画の素案について説明がありました。 御質問等がありましたらよろしくお願いいたします。 なかなか質問しにくいと思いますが、だいぶ中身のある話でありまして、ウェルビーイングという言葉、よく出ておりましたけども、これも随分昔からの課題で健康の概念と言われたようなものですね。 国際的にもそういうことをずっと言われてきたことをようやくこの分野にも反映してきたなという感想ですけれども、時代を感じます。 そのようなことを言いながら、皆さんいかがでしょうか。 本日お越しいただいて何もなしで帰っていただくのは本当に恐縮な話なので、ぜひよろしくお願いします。
委　　員	一点多分修正箇所かと思いますのと、もう一点が提案もしくはどうしたらどうかというところですが、まず一点目の修正点ですが、 第３章の計画の基本的な考え方の １ページ目の １基本理念９行目は「楽しむまち東郷」のままですが、「楽しめる」ではない

	ですか。
事務局	修正します。
委員	提案というか、こうした方がいいんじゃないかというところですが、 第４章の施策⑴こどもの運動スポーツの推進の部分ですが、施策の⑴の③には出てきていますが、今年の９月から中学校の部活動の地域展開が始まっておりますので、それは入れていくといいと思います。こどもの運動という部分で、中学生はまだこどもですので、こどもの運動スポーツの推進の中に、せっかく始まっています部活動地域展開、クラブ活動にするかどうかまだわかりませんが、その文章を入れてもよいのではないかと思いましたので、それを意見として出させてください。 以上です。ありがとうございました。
会長	大変貴重な意見をいただきましたので、ぜひご検討いただくようよろしくお願いしたいと思います。
委員	私はずっと気になってる言葉がありまして、中身は新しい言葉とかいろんなものが入ってきていますが、いまだにここの頭の出だしが運動・スポーツで、どうしても昭和の人間は運動とスポーツっていうと非常にハードなイメージが出てきます。 中身はちゃんとそれなりに変わってきて、それから国も変わってきているのに、いまだに表題が運動・スポーツいう硬い言葉が来るっていうのは、私はそこでまずアレルギーを起こすので、その言葉はなんとかならないのかなと。 せっかく色々と新しい言葉を、特に福祉分野でやっているフレイル予防は、要するに寿命を延ばすということで、頭を使うとか、各地区でこういった実施している施設っていうのは全部ありますが、使っているのは全部コミュニティセンターです。 コミュニティセンターで健康体操だとか、それから色々な脳を使うことをやっています。その数字も随分増えてると思います。 お越しの委員もよくご存じだと思いますが、白土では非常に参加者も多いと聞いております。 最近はいろいろな仕掛けがありまして、健康マージャンとかでは盛んに頭を使って、実際に医師会の方でやる健康コーナーをいろいろやってるんですが、とにかく認知症という問題をテーマにすると、とにかく満席で席が足りないという状態が続いています。 それぐらい関心度が高くて参加していますが、何か運動スポーツというと、そこでもう毛嫌いをしてしまって参加していただけないというのがありますので、その辺の入り口の文言が私は大事じゃないかなと思っています。 その辺り、もう一捻り欲しいと思っています。 ではどのような言葉がよいかと言われると非常に困りますが。だから体を動かすとか、そういったところで健康意識はすごく高いですから、その辺をもう少し追求するのもよいのではないでしょうか。 生涯学習課の方に行くと、やっぱり運動スポーツで、福祉は健康という言葉で、変な壁があるように思いますので、その辺りもう少し使われたらよいのではないかと思います。以上です。
会長	ありがとうございました。 今の御指摘もなんとなく肌感で感じる部分がありますが、従来から使われている言葉というのはそれなりに意味がありまして。なかなか思ったように前に進むかどうかというのは分

	かりませんが、御検討いただくということは非常に大事だと思いますので、事務局で一度御検討いただくということでよろしくお願いしたいです。
委　　員	私はスポーツ推進委員をやっておりまして、全部ではないですがほとんどが知らないという結果になっていました。 事務局の方で相談等の方にチラシを配っていただいて、ある程度新しい家族が参加してくださったので大変嬉しいのですが、他のハイキングとかハードならららスポーツまつりは、全然知らないという結果に驚いておりまして、今後どういうふうに周知していくか、これが課題かなと思います。 知らないということはきっとありますが、町の方でもだいぶよい方法、情報提供もされていると思いますけど、何かいいアイデアがあったらぜひ御検討いただきたいというふうに思います。 すぐ答えを出せというのはなかなか難しい点はあるかもしれませんけど、ちょっと余裕を持たせていただいてということでよろしいでしょうか。 はい、ありがとうございます。 意見をいただくのはものすごく大事なことですので。
委　　員	意見ではないんですけど、東郷町の強みは目立ったところはボートがあるということだと思うので、それを十分に ＰＲ できたら、東郷町の魅力に繋がるのではないかなと思いました。
会　　長	今の発言も一つ記録していただきまして、御検討いただきたいと思います。
委　　員	この計画の文章を来る前に読ませてもらいました。 私はあまり詳しいことは分かりませんが、ただ、まずこういう計画の前に施設がないといけないというのは、前回言ったとおりです。 今、総合体育館が改修して直ったのですが、あれを改修する時に９ヶ月くらい使えなかったです。 東郷では割とソフトテニスが結構盛んで、成績もよくやっているのですが、その方たちが ９か月間何もできないんですよね。 そういうことがあるため、やはり立派な建物はなくてもよいのですが、そういうことができるスポーツの場所がないですね。 だからあんな大きなものでなくてもいいですよね。 今、私は会場がないものですから、豊明で練習させてもらっています。 豊明は割と福祉体育館の大きいのはありますが、それ以外に厚生会館とか、それとかショートテニスだと２面くらいあるとか、そういうのが複数あるんですね。 だから東郷町も、また何年後には総合体育館が耐震化等で改修するときには使えなくなり、９ヶ月ぐらい使えなくなると、その間、今までやってた人はどこも行くところないですよね。 だから審議会でも意見が出たのですが、地域性とか、福祉体育館はここの地域は近いですが、他の遠いところにも見えるわけですね。 だから先ほど言われたように、スポーツの球技とか大きなものでなくても、パラスポーツやボッチャとか輪投げだとか、そういうものをやるんだったら、大きな体育館じゃなくても小さな施設が複数あれば、そういう競技もできると思います。

	また、金曜日にアリーナを私も使わせてもらったときに家族連れの方が多いです。 だから、中学、小学生ぐらいの子供さんとお父さんが金曜日だと割と早めに仕事が終わって見えるから、そういう方がやるときに会場が使えなかったらこどもがやるところがない。 ただ、学校の施設も小学校、６校あって使わせてもらってると思うんですけども、意外と取れないとか、申し込みとかそういうことがありますので、できればそういうこどもさんと簡単にできるような、そんな大きな施設じゃなくてもいいですから、そういうのがあるといいなと思います。 ここのアリーナの場合は、日進とかそういう方も結構使われてるんですよね。だから学校の体育館を使いますよね。 だから町外の方が結構使っているということをお聞きして、なかなかそういう関係で取れないということも聞いたことがあります。 日進にしても豊明にしても、結構体育館とかそういう施設が多いんですよね。 当方は体育館としてはアリーナ、総合体育館の施設しかないですね。 小学校が ６個あるから６個ある程度。 平日の夜は使わせてもらえるんですけど、だから学校の場合は主がやっぱり学校教育のそれなんか催し物がある時は前後 １か月ぐらい使えないとか、そういうことは多々ありますので。 もっと使いやすい会場が、費用の問題もありますが、徐々に何年か掛けてもやってもらえば、皆さんが有効に使えるためよいのではないかと思います。 以上です。
会　　長	ありがとうございます。 いろいろご意見いただきまして参考になりますし、またそれを検討課題として前に進めていただければと思いますので、よろしくお願いします。
委　　員	年代に合わせてアンケートに基づいて推進計画を書かれているというのは、非常によいと私は思いました。 それを実行するには、今現状、町民だけでできるかどうか。 現実にスポーツチームは他の市町村から応援いただきながらチームを作っているという状況が、ボートにしてもスポーツ協会の事業にしても結構あるんですね。 だから、その辺はどういうふうにこれから持っていかなければならない、持っていきたいと思われているのかですね。 広範囲にも呼びかけられるような、メッセージとまでは言いませんが、この地方全体でやるんだというようなイメージも一つ作っておいた方がいいかなというふうに思っています。 現状、スポーツ協会は２割か３割は町外の人が入ってこないとできない。 ボートクラブの方も多分そうだと思いますので、町の中で固まらなくて、いろんなところに働きかけるような思いで、こういう骨子を作っていただきたいなというふうに思いました。 これ参考にしていただければと思います。
会　　長	ありがとうございます。 ご意見をいただき大変ありがとうございます。

	今のお話につきましては、検討課題になっておりますから、これから検討していただけるとよいですね。 一応皆さんから人ずついただきましたが、、追加でこの場で話しておきたいということがありましたら、ぜひ発言をいただければと思っておりますが、いかがでしょうか。
委　　員	先ほど意見が出ていましたが、施設面、インフラ整備の関係、何か今後こういうものを作っていくとか、ここを整備するとかいうような計画という現状はあるのかどうかをお聞きしたいです。
事 務 局	公共施設の整備になると、作るだけではなく、その後のその先の 20 年、 50 年という先の費用まで見なければいけないわけですから、今、当町だけはありませんが、隣の市町もどれだけ施設を集約化していくのか、そこで将来的なコストを下げていくのかというところを検討しているところだと思います。 当町で今後新たに何か施設を作る予定があるかということでいうと、現時点では特段新たな施設を建設までできる財政的な余裕と、あと場所もないものですから、そこまでの計画はございません。
委　　員	当町のスポーツ施設に満足していますかというアンケート項目ですが、私も実感していますが、職員の対応が悪いという点ですが、実際に感じております。 今までの方でしたらなかったのですが、まずこちらからこんばんはとかこんにちはと言いますが、無視されます。 それはいろんな方から声を聞いてたり聞いてるのですが、まあこんなもんだなと思って。 また最近、私は好きものですから。 職員の質の向上についてはどうされていますか。
事 務 局	施設の管理は、いわゆる指定管理の方に出していて、指定管理者の方に管理いただいていますが、そういったご意見があるということは、定例的に指定管理者と会議も行っておりますので、意見を出させていただきます。使っていただく時には、やっぱり気持ちよく使っていただかないと次に結びつかないですから。 挨拶がないというのは非常に良くないことですので、お伝えさせていただきます。
会　　長	なかなか言いにくいことを言っていただけるということが珍しいことになりまして。 よく皆様から聞くもんですから。 大事なことなんですよ。 それをそういうことをこの審議会でも話し合われるってことは、すごく意味があるので、事務局の方も承知いただいたと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。
委　　員	質問なんですけど、障害のある人のスポーツの。 どういったスポーツをやっていくっていうふうに考えているんですかね。 教えていただければ嬉しいです。
事 務 局	時期によってブームみたいなところはありますが、最近盛んに行われているのは、ボッチャ競技が盛んに行われているところです。 新しい競技は、自然発生であったりどこかでブームになったという情報をキャッチして、地域の団体やスポーツ推進委員がレクリエーションスポーツを新しく取り入れている部分がありますので、そういったところで新しい種目が生まれてくれば、そういった活動も始まってくると考えております。

委　　員	今言われたボッチャですが、私は社協さんのボッチャボランティアに入っています。 今月の 28 日に諸輪小学校で 40 名ぐらい、ボランティアが 10 人出ました。 それから音貝小学校で 11 月の 4 日と 11 日と、またボッチャのボランティアがありますが、結構ボッチャ東郷町の体育館のところに職員さんが出られて、準優勝された方がいましたよね。 あれからすごくボッチャが流行して、結構障害を持ってる方もちょっと手が悪い人だと、普通はスロープも作るんですけど、うちはそのお金がないものですから雨どいを切って作っていらっしゃいます。初めてボールが投げれたってすごく喜んで見えるから、そういうのが割と多いですね。 だから月に１回から２回、諸輪とかいろんな学校と、それから学校のこども教室などそういう方たちのボッチャの審判に出ています。今、盛んになってきています。
委　　員	以前は保育園の方で TIS の先生方に入ってもらっての運動遊びがあったんですけれど、今は少しになって、福祉だけは研修を受けながら継続的にやっていると思います。 今、わくわく体操塾のこどもたちの運動教育っていうのは多くなっているのでしょうか。 お母さん方からは最初の時ずっと好評だって聞いていますが、今現状としてはどれぐらいなのでしょうか。 園の中ではたくさん体を動かしてということを盛んにしていますが、町の施設を使いながら、こどもたちとどれぐらいやっているのかというところを気にしています。
事 務 局	体育館の休止の期間があるので、正確なところは評価できないところが現状ですが、わくわく体操塾は素案のところにもあるように、令和４年度からは大体同じぐらいの水準で活動できていますので、こちらについては継続的に活動を続けていきたいと思っています。
委　　員	実は今現在、こういった運動教室みたいなものは、東郷町は要するに福祉課、それから生涯学習課、２つが動いてるいます。 生涯学習課が抱えている中身で言うと、ＴＩＳは別にしまして、両方絡んでいますから、あとはスポーツ推進委員もしくは体力づくり推進委員しか抱えてないと思うんですね、そちらの方は。 逆に福祉課の方は何を抱えているかいうと、民生委員が全部絡んでいますし、さらに社会福祉協議会も絡んでいますし、包括支援センターも絡んでいるということで、絡んでいる団体がたくさんあるものですから、ボッチャにしても何しても室内でやれるような、健康的に繋がるような体操教室なんかみんなやっているわけですね。 去年までは小学校や中学校にも夏休みのボランティアもお願いしたいということで出しています。学校の方はなかなか協力いただけるところといただけないところがあるものですから、それは難しいのですが、そういったことで動いてる母体が随分違ういます。 もう少しその垣根を取って、東郷町全体の健康を考えるならば、福祉課、それから生涯学習課、それぞれにみんないい点があると思うんですよね。私はやっていても非常にいいなと思っていますので。 日ごろの職員自身は皆さん仲良くされてるのは知ってるんですが、元福祉課にいた人もいて顔も利く人もいるはずです。もう少し繋いで、日頃平日、特にお年寄りはどんど

	ん今増えていますので、65 歳以上の方は多くいらっしゃいますよね。 そういう人たちがとにかくみんな来て、健康麻雀でも始めたなら。今現在ラジオ体操だけでも押草団地は毎日やってますよね。６時半から起きて。その人数もどんどん今増えている状態です。 あの健康体操だけではなくて、健康麻雀に関して言うならば、今どの地区も全部始まったのではないでしょうか。 そういったこともありまして、仕掛けたのが仕掛け人がいますので、そういった人たちが動くということで、そこにある程度の生涯学習課も少し便乗して乗っかってみるのも健康の意味においていいんではないかなとは思います。 特にあの新しい地区、例えば清水にしても兵庫にしても、あちらの方はとにかくすごい人数です。自治会の加入率だけでも随分高いですから、あちらの方は。 そういうところも考えると、復興してるのではないかなとは思いますので、もう少しその辺未だに東郷町はまだ縦割り社会だというのを感じています。 ちょっと耳の痛い話ですが、その辺を利用できるものは利用してください。 でないと、水準が上がっていかないと思っています。
委　　員	最初の方のアンケートの話でいうと、その数字多いよとか、地区の人数が多かったところが多いみたいな、そういう主観的な仕方をされたのかなという感じがしてまして、もう少し地区の割合というものを出していかれた方が良かったのかなと感じました。 また、この 40 代の回答に違和感が多いような。多分女性でしょうという話で、男性はあまりヨガやったことがないので、なぜそうなったかというところをもう少し表現をしていかないと、なんとなく違和感がありました。 それで、この推進計画の中で、当然国とか県とかの方針の中に従ってやっていくのですが、東郷町の特徴として何かというところの部分で、もう少し東郷町らしさがあってもよいのかなと感じまして。前の計画だとちょっとずれているかもしれませんが、何をやっていこうかというのが結構ありまして、今現状の状況とか、もう少し丁寧に書かれていたような気がします。それもまた別にできるものか、前に作ったものと違う感覚でよいでしょうか。この推進計画の中では。 先ほどですね、他の委員からもそれに近いような話で、縦割りじゃなくて、できたら縦横進んで、そうしてバランスを取ってやっていただきたいということをお伺いしたので。 その話の中で前、東郷町施設サービスで実施していたのが、結構そのハブという形、東郷町の健康づくりといえる高齢者からこどもまでハブの役割をしようということでずっとやってきましたが、そういった部分もいろいろ取れると思いますが、縦じゃなくて、やはり横のつながりを持っていて、体操教室にしても健康な方と高齢な方のヨガでもアウトプットが同じというのが結構多いです。 それをもう少し町全体としてどんな形でまとめられて、それをどうやって計画として進めていくかというところがもう少しあっても、やれるかどうかは別にして、そういったせっかく３セクなので、その辺をもうちょっと利用されて、ハブのように役割をしていくような推進の方向はあるのかなという点を感じました。
会　　長	貴重なご意見であります。 また皆さんと検討いただいてですね、せっかくのご意見でありますので、プラスに考

	えて前へ進めていただけるとありがたいと思います。 　いろいろなことで今日ご意見をいただきつつ、発言をいただきました。 　これ以上意見がなければ、本日の審議会における審議は終わりたいと思っておりますが、まだ少し足りないと、こういうふうに思っておられる方がおられるかもしれない。 　よろしいですか。 　もし今気がつかなければ、会議終わってから１週間ぐらいの間にまた事務局の方に受けていただけますので、ご意見を寄せていただきたいということでお願いしております。 　急に言われて急に喋ってどうこうっていうことはなかなか難しい話ですので、そんなことをお願いしております。 　これで本日の議題をすべて終了ということで、進行を事務局にお渡しさせていただきますが、よろしいでしょうか。
事　務　局	石川会長、議事進行ありがとうございました。 　また、委員の皆様にはいろいろとご意見いただきましてありがとうございました。 　次第の３その他については特段ございません。 　先ほど来会長の方からご案内いただいていますが、プラスアルファで何か気づいたことやご意見がありましたら、シルバーウィークを含めて恐縮ですが、 25 日の金曜日ぐらいまでを目途に、生涯学習課の方にご意見ください。 　また、いただいたご意見は見直しの中に入れていきたいなというふうに思いますので、よろしくお願いします。 　それでは以上をもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。 　どうもありがとうございました。